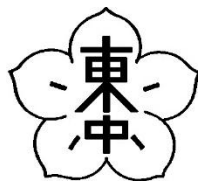


不滅の東魂



ふじみ野市立大井東中学校
東中だより

令和7年度第6号 令和7年10月1日発行
生徒数 590名(1年 203名 2年 201名 3年 186名)

★学校教育目標★

「豊かな心 学ぶ力 健全な身体」

★目指す学校像★

「誰一人取り残すことのない、認め合い、助け合う、ぬくもりのある学校」

<10月の予定>※10月1日現在

日	曜日	予定等	日	曜日	予定等
1	水	登校指導 定期試験部活動停止期間 朝学習⑤ 補習教室②	17	金	振替休業日
2	木	中間テスト	18	土	
3	金	中間テスト	19	日	
4	土		20	月	3年生三者面談③(3年生午後授業なし)
5	日		21	火	3年生三者面談④(3年生午後授業なし)
6	月	後期時間割開始 部活動なし 合唱祭昼休み練習開始	22	水	3年生三者面談⑤(3年生午後授業なし)
7	火	学校朝会	23	木	合唱祭放課後練習開始
8	水	⑤⑥校時 生徒会役員選挙 テスト返却開始 新人体育大会陸上競技県大会	24	金	
9	木	3年生実力テスト 新人体育大会陸上競技県大会	25	土	
10	金	教育実習開始 部活動なし 学校美化活動	26	日	
11	土	土曜授業 生徒会本部任命式 学校美化活動予備日	27	月	駅伝ふじみ野市・富士見市予選
12	日		28	火	
13	月	「スポーツの日」	29	水	学年朝会3年生
14	火	3年生性に関する教育講演会(午前) 生徒会専門委員会 部活動なし	30	木	学年朝会2年生
15	水	3年生三者面談①(3年生午後授業なし)	31	金	学年朝会1年生 教育実習最終日
16	木	3年生三者面談②(3年生午後授業なし)			

実りの秋が来た

大井東中学校 校長 今伊 大

2学期がスタートして1ヶ月が経ちました。子どもたちは、生徒会本部役員選挙、新人体育大会予選会など生き生きと活動しています。

さて、秋分の日が過ぎ、いよいよ秋の風を感じる季節となりました。実りの秋がやってきます。実りの秋は、夏に育った草木や穀物などが実を結ぶ季節であり、人に例えると、今まで努力してきた成果としてよい結果が得られる季節です。

先日まで開催されていた世界陸上では、各国のアスリートが限界まで力を出し切って最高のパフォーマンスを発揮していました。レース後のコメントから「やっとくすぶっていた自己ベストが更新できて嬉しい。いいときもあれば、悪いときもあったんですが、監督、コーチ、トレーナーさんなど、関係者のみなさんにお世話になり、今は感謝の気持ちでいっぱいです。世界大会に出場できなかったときや怪我をしたときなどにサポートしてくれた方々に会って、感謝の気持ちを伝えたい。諦めずにやってきたことがよかったと思います。」という内容が印象に残りました。

自分の可能性を信じて、日々の努力を積み重ねてきたアスリートのみなさんに「実りの秋」がやってきたのだと感じました。

本校の子どもたちもそれぞれの目標を達成するために努力しています。そして、教職員が協力して様々な場面で子どもたちを認め励まし伸ばしています。

今後とも子どもたち一人一人に「実りの秋」をもたらすために、ご支援とご協力をお願いいたします。

ふじみ野市立大井東中学校
令和7年度 前期学校評価（保護者）集計結果

ご協力ありがとうございました！

1学期末に実施した保護者アンケートの結果です。アンケートへのご回答をいただき、貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げます。1学期末の時点では判断しにくい項目もあったことと思いますので、次年度以降の質問項目については一部検討したいと思います。2学期末にも、同様のアンケートを実施予定です。その際には改めてご案内いたしますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【評価の数字について】

1 = よくあてはまる 2 = ややあてはまる 3 = あまりあてはまらない 4 = まったくあてはまらない 5 = わからない・判断できない

※各項目の点線以下は昨年12月との比較増減（昨年7月はアンケート実施なし）

回答数274名（47%）

番号	評価項目	評価				
		1	2	3	4	5
1	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	26%	59%	6%	0%	9%
		0		-1%		+1%
2	学校では、特色ある教育活動が行われている。	12%	49%	17%	1%	21%
		-11%		+3%		+8%
3	学校は、各種便りやホームページなどを通して、学校の様子を家庭に伝えている。	46%	48%	4%	0%	2%
		0		-1.3%		+1.3%
4	学校は、いじめを見逃さない学校づくりに取り組んでいる。	17%	44%	7%	2%	30%
		-1%		-9%		+10%
5	学校は、将来の進路や職業などについて適切に指導している。	10%	43%	12%	1%	34%
		-5%		-3%		+8%
6	学校は、道徳や福祉学習など、心の教育に取り組んでいる。	20%	51%	5%	1%	23%
		-2%		0		+2%
7	学校は、社会のルールやマナーを守る態度を育てようとしている。	26%	53%	6%	2%	13%
		-1%		0		+1%

8	学校は、面談や保護者会など保護者と話す機会を設けている。	42%	52%	4%	0.4%	1.6%
		+4%		−1.6%		−2.4%
9	学校は、教室や廊下、校庭などの施設・設備が整備されている。	32%	54%	6%	1%	7%
		−4%		+2%		+2%
10	先生は、全体的に見て、わかりやすい授業づくりに努めている。	20%	47%	5%	0%	28%
		−2%		−8%		+10%
11	先生は、全体的に見て、生徒の能力や努力を適切・公平に評価している。	20%	45%	7%	1%	27%
		−3%		−4%		+7%
12	先生は、全体的に見て、生徒のことについて適切に相談に応じている。	26%	45%	3%	1%	25%
		+2%		−9%		+7%
13	学校の雰囲気がよく、お子さんは生き生きと学校に通っている。	41%	48%	7%	0%	4%
		+6%		−6%		0
14	お子さんは、学校行事に積極的に参加している。	53%	40%	4%	1%	2%
		+1%		−2%		+1%
15	お子さんは、部活動に積極的に参加している(していた)。※加入者のみ回答	69%	26%	3%	1%	1%
		+4%		−4%		0
16	体育着・ジャージの変更検討について、どう思うか。	変更を検討した方がよい		45%		
		変更しなくてよい		55%		

<全体的な主な考察>

- ◆学校からの情報発信、保護者と関わる機会の設定は適切であると回答していただいた割合が高い。
- ◆昨年度同様に、学校行事や部活動への積極的な参加をしている生徒が多く、お子さんが前向きに学校生活を送っていると感じている保護者が多い。
- ◆各質問への回答は肯定的な評価が多いものの、「わからない・判断できない」と答えた割合が多い項目(赤字の部分)が約半数ある。より具体的な情報発信が必要であるとともに、1学期末の時点では回答しにくい項目は内容そのものを検討することも必要である。

質問16「体育着・ジャージの変更検討について、どう思うか。」に関連するおもな自由記述(一部抜粋)

- ・体育着やジャージが安くなるのはありがたい。
- ・デザインの変更により、お下がりが使えなくなると困る。(同様の意見が多数)
- ・お下がり等も検討しているため変更しなくてもいいと回答したが、大幅な値下げになるのであれば変更してもよいと思う。
- ・デザイン変更後も他のきょうだいがお下がりで使用するのも可能にしたらよいと思う。
- ・刺繍が入るため、かなり高いしリサイクルが出来ない。他校のようにアイロンで名前をつける方が安いし、買い替えやお譲りしたりしやすい。
- ・体育着の変更を考えているのなら、まずは名前の刺繍をなくしてもいいと思う。体育着登校をすることもあるし、すぐに欲しくても名前の刺繍のために日数がかかってしまい困った経験がある。まずはすぐにできることからコストを下げてみてはどうか。
- ・安くすることで品質が落ちてしまうならやめた方がよいと思う。3年間使える素材で、今のような透けない色、デザインであれば検討してもよいと思う。(デザインや品質についての同様意見が複数)
- ・体育着が紺地なのは良い。白では透けたり、汚れが目立ったりするので。

質問１６について、賛成・反対がほぼ同率であることや自由記述欄のご意見をもとに、以下のように今後検討してまいります。

<体育着・ジャージについての今後の方向性>

- ①現行のデザインを一新することは現時点では行わない。肩部分の名前の刺繍をやめ、シールに変更し、コストを下げることを検討していく。
- ②体育着の下については、価格は現状維持または下げることが前提に、通気性のよい素材にしたり、両サイドにポケットが付けたりするような変更が可能か検討していく。

この他に、自由記述欄では、学校の対応や担任・部活動顧問・学年職員に対する感謝が述べられているものがある一方、お子さんの友人関係に不安を抱えているという内容や、校外学習の費用に関するご意見、タブレットの性能に関するご意見など、多くのご意見をいただきました。一つ一つのご意見を尊重しながら、今後の教育活動において生かしてまいります。

また、昨年１２月に起きたトイレ盗撮事件への不安、解決を望む声を複数いただきました。捜査の状況は残念ながら新たな情報は得られておりません。学校としては、この数か月、全国ニュースで報道されている盗撮事案も含め、本校の件も非常に重大な事案であることを改めて認識したうえで、教職員が私物のスマートフォンやタブレット端末を写真撮影に使用することへの禁止、毎時間の校内のトイレや廊下の見回りの徹底を継続してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。